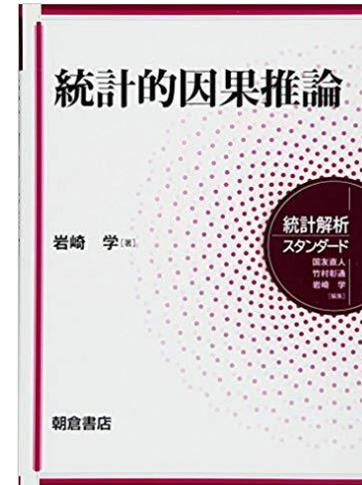


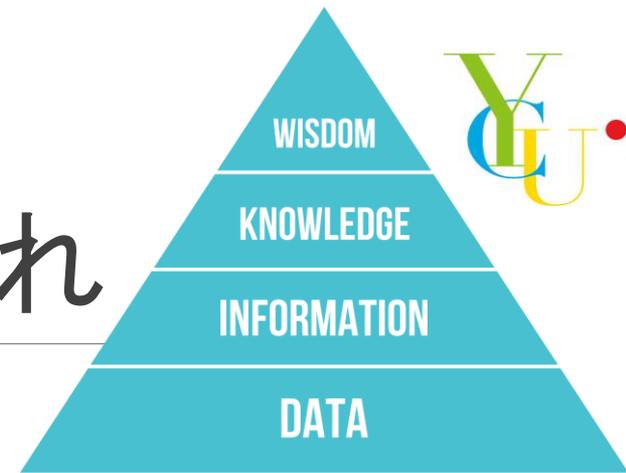
# 横浜市立大学データサイエンス学部

## 学部長 岩崎 学

- 昭和27年(1952年)12月14日生
- 専門:統計的データ解析の理論と応用
- 静岡県立浜松北高校卒業
- 東京理科大学大学院理学研究科数学専攻修士課程修了
- 理学博士
- 茨城大学工学部, 防衛大学校, 成蹊大学理工学部を経て現職
- 応用統計学会会長, 日本統計学会前会長
- 著書:統計的因果推論, カウントデータの統計解析, 不完全データの統計解析, 統計的データ解析のための数値計算法, ノンパラメトリック法, 実験計画法, など



# データサイエンスの流れ



- 研究目的の設定 ⇒ 明確にすべき
- データ収集法の立案: 実験, 観察研究, 調査 ⇒ 考慮する
- データの収集(モニタリング) ⇒ 良質のデータの入力
- データの電子化 ⇒ テキスト, 画像, 音声, 動画などあらゆるもの
- データのチェック(クリーニング), マージ ⇒ 自動化・効率化・省力化
- データの集計とグラフ化(予備的検討): 記述統計 ⇒ 過不足なく
- 統計的推測ないしは予測: 推測統計 ⇒ フレキシブルな分析手法
- 分析結果のプレゼンテーション: 文書化, 口頭発表 ⇒ 中立的に
- 意思決定(終了もしくは最初に戻る) ⇒ 役に立たなければ意味がない

# データサイエンス学部の概要

- データサイエンス学科のみ: 学生: 60名/年
- 教員: 教授・准教授16名
  - ✓ 統計・数学・情報(8), 経済・マーケティング(4), 医薬・健康科学(4)
- 入口: 文理融合(であるが理系中心).
  - ✓ 受験カテゴリー: 情報
- 基礎科目: 数学, 統計, プログラミング, および演習
- 発展科目: 多変量データ解析, 機械学習, 人工知能, ビッグデータ, 経営科学, マーケティング, 実験研究, 医薬関連分野
- 出口: 情報関係, マーケティング, 医薬・健康科学、公務員、教員(数学), **まだ存在しない職業**
- 大学院: 博士前期, 後期. 早期に開設したい(2020)



# 1年目の学生(65名入学)

- 特別選抜入試 ⇒ 4名 / 6名, AO入試 ⇒ 4名 / 5名
- 指定校推薦 ⇒ 5名
- 一般前期: 定員40名 (倍率7.4倍, 実質5.7倍) ⇒ 45名
- 一般後期: 定員 5名 (倍率23倍, 実質7.9倍) ⇒ 7名
- 一般入試での手続率93%
  - ✓ 横浜市大国際総合科学部81%

度数	理系	文系	計	比率
男	31	10	41	63%
女	16	8	24	37%
計	47	18	65	100%
比率	72%	28%	100%	

